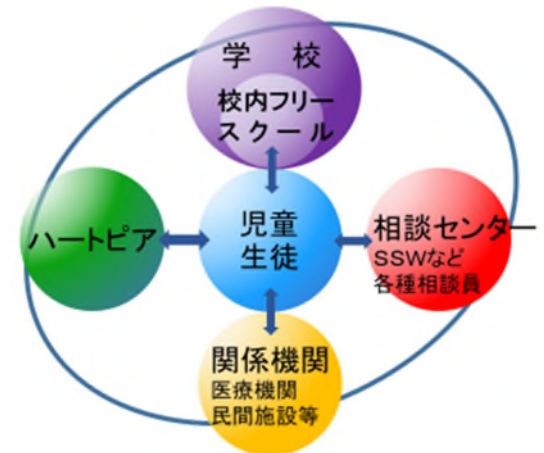


拡充	児童生徒健全育成推進業務 (予算額 109,919千円)	教育委員会事務局学校指導課 教育支援係 (23 - 6624)
財源内訳	国庫支出金 4,609千円、諸収入 116千円、一般財源 105,194千円	
支出内訳	10款4項1目 教育指導費 / 会計年度任用職員報酬(ロングパート) 32,372千円、会計年度任用職員報酬(ショートパート) 44,282千円、会計年度任用職員手当(ロングパート) 4,560千円、会計年度任用職員手当(ショートパート) 1,985千円、会計年度任用職員共済費(ロングパート) 6,367千円、会計年度任用職員共済費(ショートパート) 623千円、事業協力者報償金 112千円、相談員報償金 899千円、費用弁償 4,514千円、消耗品費 3,478千円、通信運搬費 13千円、いじめ防止対策推進委託料 1,675千円、学級集団評価支援委託料 8,570千円、愛知県適応指導教室連絡協議会負担金 6千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 463千円	

児童生徒の健全育成のため、学校・家庭・地域・各関係機関が連携し、いじめ・不登校等に対する未然防止・早期発見・早期対応の実現を図ります。

社会的な自立を将来の目標に、校外適応指導教室「ハートピア竜美・上地」において不登校児童生徒へ支援・指導を行います。
 スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、登校支援員等による各種相談・支援体制の充実を図ります。
 学級集団評価のための検査(hyper-QU)を活用し、不登校やいじめの防止、あたたかな人間関係づくりに生かします。



新規 校内フリースクールの開設

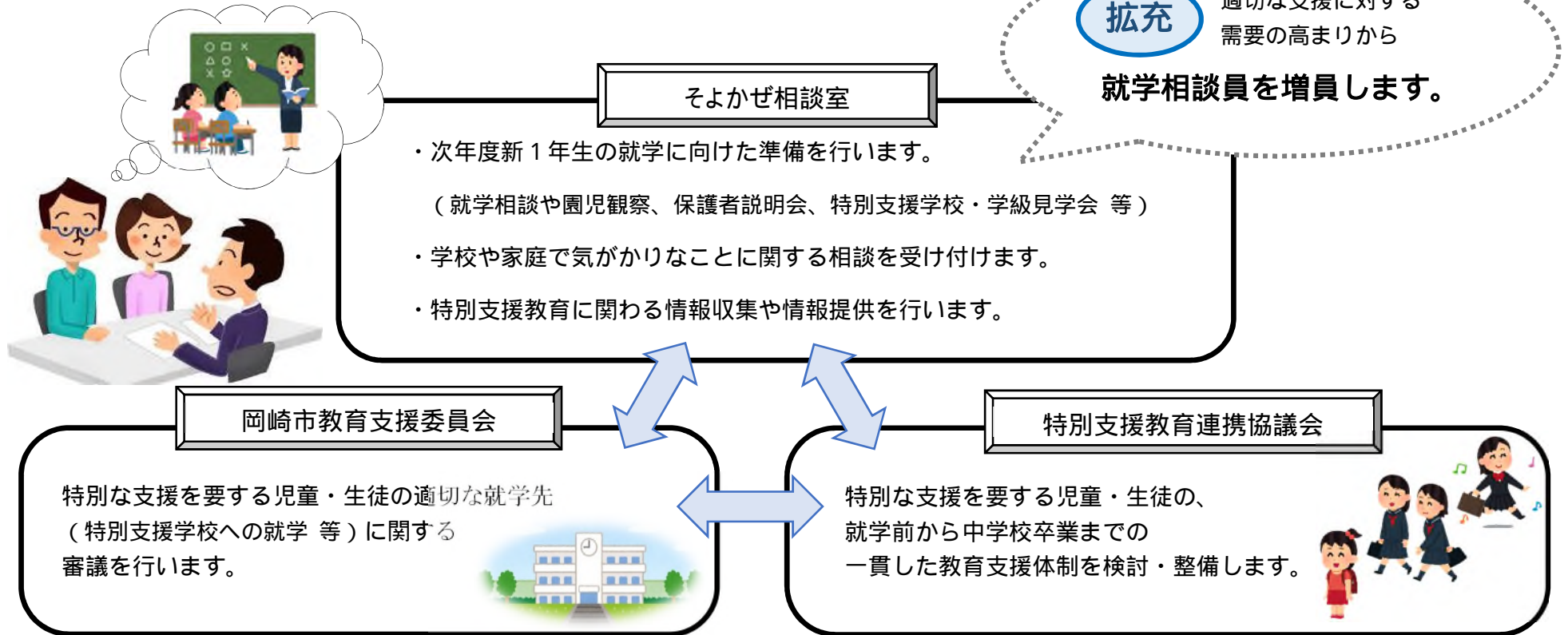
3校の中学校に校内フリースクール(校内適応教室)を開設
 生徒の多様性への対応による不登校の未然防止
 フリースクール利用生徒の自己肯定感や自尊感情の向上
 個の学習状況に応じた指導や配慮の充実化

拡充 スクールソーシャルワーカーの常勤化

3名のスクールソーシャルワーカーを常勤化
 増加傾向にある貧困や虐待等の問題を抱える児童生徒への積極的対応
 指導支援が必要な児童生徒の家庭への迅速な対応
 学校や関係機関との連携による包括的な支援

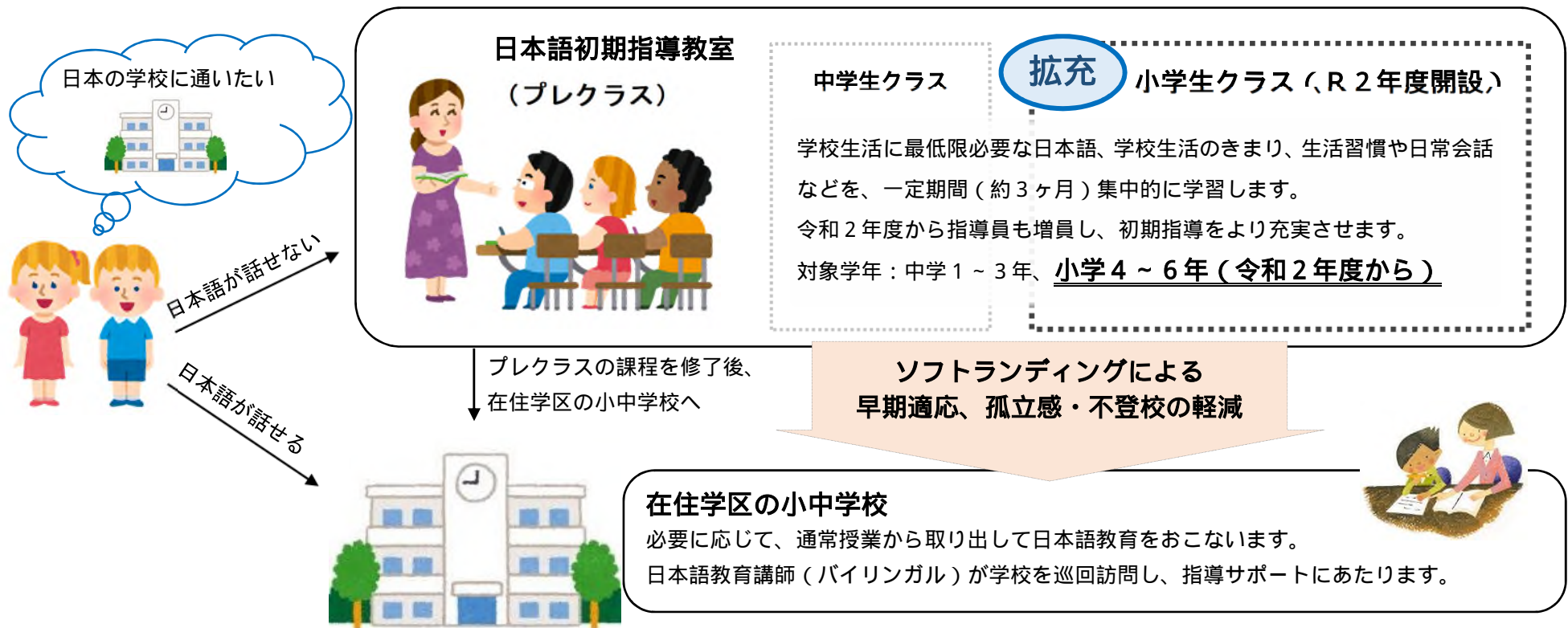
<p>拡充</p>	<p>特別支援教育推進業務 (予算額 19,185千円)</p>	<p>教育委員会事務局学校指導課 教育支援係 (23 - 6624)</p>
<p>財源内訳</p>	<p>国庫支出金 2,288千円、諸収入 22千円、一般財源 16,875千円</p>	
<p>支出内訳</p>	<p>10款41項1目 教育指導費 / 委員報酬 96千円、会計年度任用職員報酬(ロングパート) 6,228千円、会計年度任用職員報酬(ショートパート) 8,570千円、会計年度任用職員手当(ロングパート) 877千円、会計年度任用職員手当(ショートパート) 338千円、会計年度任用職員共済費(ロングパート) 1,223千円、会計年度任用職員共済費(ショートパート) 17千円、事業協力者報償金 27千円、相談員報償金 200千円、費用弁償 738千円、消耗品費 376千円、通信運搬費 5千円、特別支援教育連携事業委託料 490千円</p>	

特別な支援を要する児童生徒への適切な就学先の検討・教育支援体制の整備を進めます。



<p>拡充</p>	<p>帰国・外国人児童生徒教育支援業務(予算額 47,258千円)</p>	<p>教育委員会事務局学校指導課 教育支援係(23 - 6624)</p>
<p>財源内訳</p>	<p>国庫支出金 10,500千円、諸収入 72千円、一般財源 36,686千円</p>	
<p>支出内訳</p>	<p>10款4項1目 教育指導費 / 会計年度任用職員報酬(ロングパート) 20,326千円、会計年度任用職員報酬(ショートパート) 11,500千円、会計年度任用職員手当(ロングパート) 2,863千円、会計年度任用職員手当(ショートパート) 1,541千円、会計年度任用職員共済費(ロングパート) 4,053千円、会計年度任用職員共済費(ショートパート) 2,103千円、講師等報償金 1,008千円、費用弁償 2,942千円、消耗品費 716千円、庁用器具購入費 175千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 31千円</p>	

国際化の進展等に伴い、帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導の需要が高まっていることを踏まえ、児童生徒が日本語で学校生活を営み、学習に取り組めるようになるための、日本語指導・生活適応相談を充実させます。



新規	水泳授業支援業務 (予算額 9,540千円)		教育委員会事務局学校指導課 指導研修係 (23 - 6624)
	財源内訳	一般財源 9,540千円	
支出内訳	10款4項1目 教育指導費 / 水泳授業支援委託料 9,540千円		

【事業概要】

児童生徒の水泳技能の向上、教職員の負担軽減及び施設の維持管理費の削減を図り、より安全で快適な授業環境を整えるため、学校のプールで実施している水泳授業を、民間のスイミングスクール施設で実施する。

【具体的な事業内容】

モデル校

- ・愛宕小学校 (全 10 クラス、児童 177 名)
- ・新香山中学校 (全 16 クラス、生徒 478 名)
- ※クラス数には特別支援学級を含む



モデル授業の概要

- ・1グループあたり授業2コマ分を1回とし、年間5回実施(10時間程度)
- 小学校：計30回、中学校：計40回
- ・原則として2クラスを1グループとする。
- ・指導体制(1グループあたり)
- 小学校：教師2名、インストラクター4名、監視員2名
- 中学校：教師2名、インストラクター2名、監視員2名
- ・移動にはスクール所有のバスもしくはスクールから委託されたバス会社のバスを利用する。

期待される効果

- ・児童生徒の水泳に対する興味関心の深化、技能の向上
- ・より安全で快適な授業環境の整備
- ・気候や天候に左右されない計画的な授業の実施
- ・プールの衛生管理及び水泳授業の実施に係る教職員の負担軽減
- ・学校プール施設の改築改修費用や維持管理費用の削減

拡充	教育ネットワーク運用管理業務 (予算額 219,992千円)	教育委員会事務局総務課 学校情報係 (23 - 6420)
財源内訳	一般財源 219,992千円	
支出内訳	10款1項2目 事務局費 / 消耗品費 23,349千円、通信運搬費 55,038千円、教育ネットワーク運用委託料 57,194千円、教育ネットワーク機器保守委託料 2,888千円、LANケーブル配線等委託料 2,330千円、機器移設委託料 7,278千円、機器賃借料 71,915千円	

A 情報セキュリティの強靱化

拡充

令和2年度のセンターサーバ更新に伴い、文科省の「情報セキュリティポリシーにおけるガイドライン」で必須条件とされている「**ネットワーク分離**」に対応した次世代型教育ネットワークシステムを整備するとともに、個人所有のUSBメモリの使用を廃止し、**ガイドラインの要件を満たすレベルまで情報セキュリティを向上させる**。

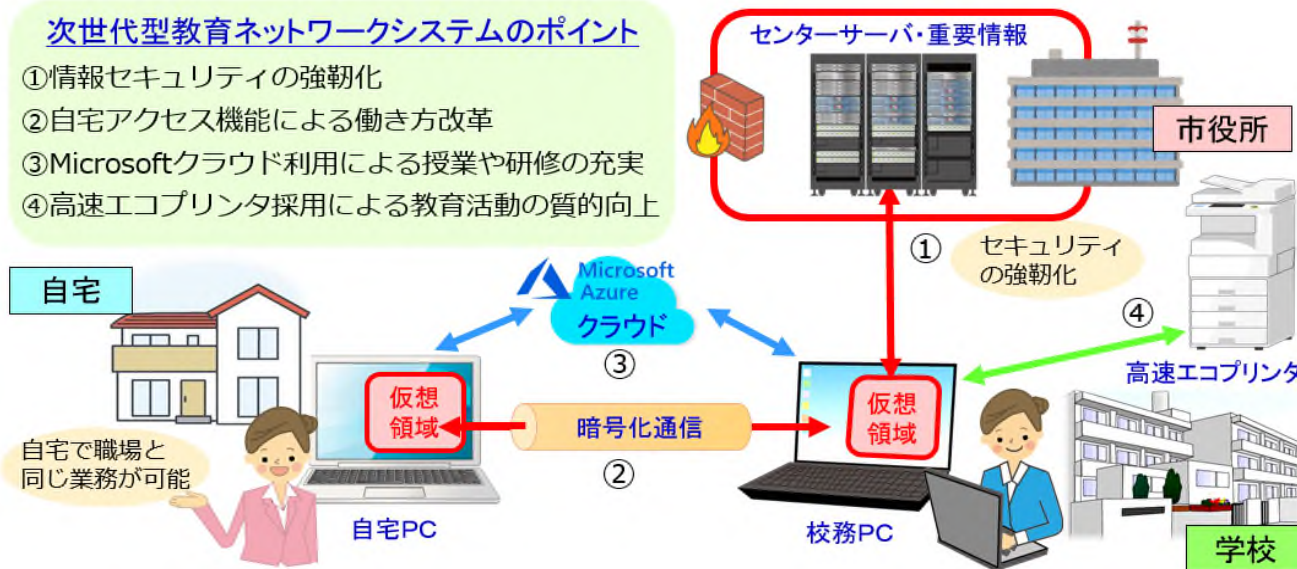
B 教職員働き方改善・業務の効率化

新規

社会問題化している教職員の多忙化解消や働き方改善を推進するために、「**職場外アクセス機能**」(リモートデスクトップ機能)や既存の **Microsoft ライセンス**を有効活用したクラウドサービスを採用し、**コストを低減しつつ教育活動の充実と質的向上を図る**。

次世代型教育ネットワークシステムのポイント

- ①情報セキュリティの強靱化
- ②自宅アクセス機能による働き方改革
- ③Microsoftクラウド利用による授業や研修の充実
- ④高速エコプリンタ採用による教育活動の質的向上



柔軟に働く 働き方の幅を広げる

育児、介護、通院などの事情に応じた柔軟な働き方ができる。

安全に働く セキュリティを高める

ヒューマンエラーを防ぎ、安全に重要情報を扱うことができる。

効率的に働く 利便性を向上する

円滑な情報共有や協働的な業務を実現することができる。

新規	情報教育推進業務 (予算額 6,721千円)	教育委員会事務局総務課 学校情報係 (23 - 6420)
財源内訳	国庫支出金 3,360千円、一般財源 3,361千円	
支出内訳	10款4項1目 教育指導費 / 消耗品費 6,721千円	

目的 本市の独自カリキュラムである「**岡崎市プログラミング学習**」で利用する**小型ロボット教材**を各小学校に配備することで、児童が主体的にプログラミング学習に取り組めるようにする。来年度より完全実施となる**新学習指導要領**で求められている「**情報活用能力**」や「**プログラミング的思考**」等の資質・能力を育成する。

内容 主に理科の学習で利用できるような各種センサーや走行機能のある**汎用型小型ロボット**を配備する。本市のプログラミング学習は、全国的にも極めて先進的な取組を行っており、将来の岡崎を担う児童の資質・能力を高めるとともに、**アクティブ・ラーニング**による授業改善を推進することや、タブレット端末等のICT環境を有効活用することなどの相乗効果も期待される。

1台で**多機能**な要素をもつので**複数の学年や単元**での利用が可能。

学校規模に応じ各校平均10台ずつ、計470台を配備。

単元：「自動車をつくる工業」
学習活動：自動運転プログラムを開発しよう。



ライントレースカー

単元：「電磁石のはたらき」
学習活動：電磁石の磁力の強さを計測しよう。



明るさ・温度・磁力センサー

単元：「電気の性質とその利用」
学習活動：歩行者信号の点灯・点滅を制御しよう。



LED信号機



新学校給食センター整備業務 (予算額 53,809千円)		教育委員会事務局総務課 給食管理係(23 - 6863)
財源内訳	一般財源 53,809千円	
支出内訳	10款41項4目 学校給食センター費 / 特別旅費 35千円、消耗品費 318千円、食糧費 30千円、広告料 114千円、基本計画策定委託料 26,466千円、登記事務委託料 55千円、測量設計委託料 24,536千円、物件調査委託料 2,255千円	

西部学校給食センターは昭和53年、南部学校給食センターは昭和57年から学校給食の提供を開始しており、老朽化が進んでいることから、新たな学校給食センターを整備することで児童生徒により安全で安心な学校給食を提供していきます。

【令和2年度の主な事業内容】

- 新学校給食センター（西部・南部）の基本計画策定
- 測量（西部：地区界測量）
- 設計（西部：造成設計、南部：道路予備設計）

【新学校給食センターイメージ写真（東部学校給食センター）】



施設全体



調理風景



アレルギー調理室

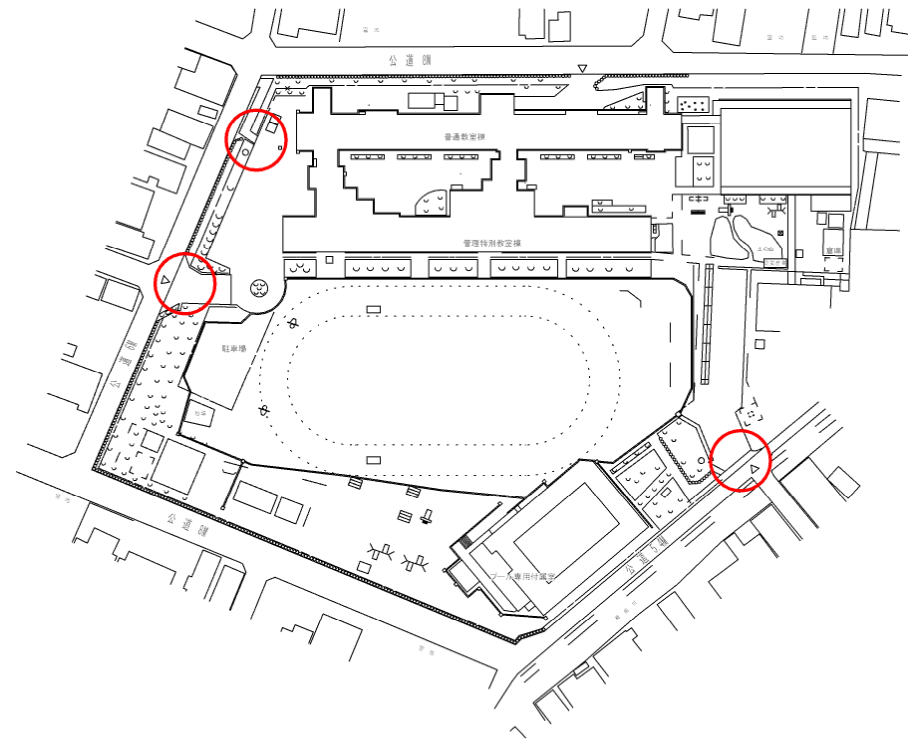
小学校附帯施設改修業務 (予算額 96,923千円)		教育委員会事務局施設課 整備係 (23 - 6422)
財源内訳	一般財源 96,923千円	
支出内訳	10款2項1目 学校管理費 / 附帯施設改修設計委託料 16,400千円、設備改修工事請負費 41,121千円、遊具改修工事請負費 6,138千円、 倉庫改築工事請負費 26,510千円、附帯施設改修工事請負費 6,754千円	

新規 小中学校に防犯カメラを設置します

児童生徒が安心して学校生活を送ることができるように、不審者の侵入対策のため、児童生徒が登下校で使用する門に防犯カメラを設置します。

学区ごとの刑法犯罪発生数が多い小学校から整備を行い、令和6年度までにすべての小中学校へ設置完了するよう整備を進める予定です。

令和2年度 5校(羽根小、広幡小、男川小、城南小、六名小)



(例) 広幡小学校防犯カメラ設置予定位置

小学校校舎整備業務(予算額 168,028千円) 岡崎小学校校舎整備業務始め3業務合算		教育委員会事務局施設課 整備係(23-6422)
財源内訳	国庫支出金 17,479千円、市債 38,000千円、一般財源 112,549千円	
支出内訳	10款21項3目 学校建設費 / 岡崎小学校校舎整備業務:消耗品費 201千円、土地賃借料 200千円、校舎増築工事請負費 82,565千円、 庁用器具購入費 1,515千円、下水道工事負担金 35,600千円 緑丘小学校校舎整備業務:地質調査委託料 2,420千円、実施設計委託料 19,800千円、 倉庫改築工事請負費17,257千円 六名小学校校舎整備業務:地質調査委託料 2,750千円、実施設計委託料 5,720千円	

児童数増加が想定されるため、校舎を増築することで教室不足の解消を図ります

岡崎小学校校舎整備業務

【児童数増加要因】

岡崎駅南土地区画整理事業

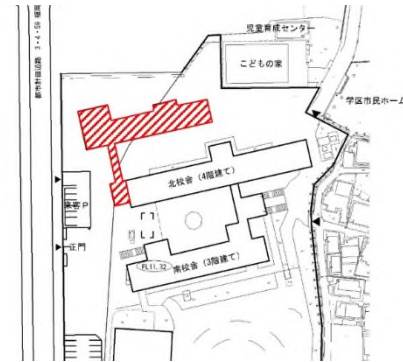
【年次計画】

令和元年度 校舎増築実施設計、地質調査、先行仮設工事

令和2～3年度 校舎増築工事、外構工事

【建築予定建物】

鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積 約2107㎡ 普通教室8室、図書室、家庭科室、図工室、パソコン室



新規

緑丘小学校校舎整備業務

【児童数増加要因】

紡績工場跡地の宅地分譲

【年次計画】

令和2年度 校舎増築実施設計、地質調査、倉庫改築工事

令和3年度 校舎増築工事、既設校舎改修工事

【建築予定建物】

鉄骨造2階建 延べ面積 約660㎡

図工室、パソコン室、図書室 児童育成センターを併設

新規

六名小学校校舎整備業務

【児童数増加要因】

製薬工場跡地の宅地分譲及びマンション分譲

【年次計画】

令和2年度 校舎増築実施設計、地質調査

令和3年度 校舎増築工事

【建築予定建物】

鉄骨造平家建 延べ面積 約200㎡

普通教室2室

龍北総合運動場整備運営業務(予算額 2,451,735千円)

社会文化部スポーツ振興課
スポーツ事業推進係(23-7922)

財源内訳	県支出金 750,000千円、諸収入 51,200千円、市債 940,000千円、一般財源 710,535千円
支出内訳	10款6項1目 社会体育費 / 龍北総合運動場維持管理・運営委託料 80,285千円、施設購入費 2,371,450千円

事業目的

令和2年7月の全面供用を目指し、龍北総合運動場を整備するとともに、完成後には第3種公認陸上競技場や本市初となる人工芝のサッカー・ラグビー場、テニスコート等の質の高い環境において市民にスポーツの場を提供する。



事業概要

令和元年12月1日～令和2年5月31日
事前供用(サッカー・ラグビー場、テニスコート)

令和2年6月末 完成予定

令和2年7月初旬 供用開始

令和元年～令和17年3月31日 指定管理



令和2年(2020年)7月
全面供用開始予定

国際大会等誘致業務 (予算額 26,984千円)		社会文化部スポーツ振興課 スポーツ事業推進係(23 - 7922)
財源内訳	一般財源 26,984千円	
支出内訳	10款6項1目 社会体育費 / 費用弁償 118千円、特別旅費 225千円、国際スポーツ大会等推進委員会負担金 21,821千円、 聖火リレー愛知県実行委員会負担金 4,820千円	

事業目的

国際スポーツ大会等を誘致し、市民に世界トップレベルの技術を見る場を提供することで、スポーツの裾野拡大やスポーツ意欲向上を図ります。

事業概要

- 4月6日～7日：オリンピック聖火リレー
- 7月：モンゴルアーチェリーナショナルチームオリンピック事前キャンプ
- 7月～8月：オリンピックコミュニティライブサイト
(龍北総合運動場他)
- 7月～8月：オリンピックパブリックビューイング
(中央総合公園他)
- 11月19日～22日：WRC世界ラリー選手権(コース未定)



岡崎城跡整備業務 〔予算額 90,054千円〕		教育委員会事務局社会教育課 岡崎城跡係(23-7270)
財源内訳	国庫支出金 14,400千円、一般財源 75,654千円	
支出内訳	10款5項5目 文化財保護費／委員報酬 192千円、費用弁償 105千円、消耗品費 42千円、食糧費 3千円、植栽管理委託料 2,200千円、 史跡測量委託料 18,601千円、史跡発掘委託料 35,353千円、史跡保存修理委託料 550千円、会場使用料 8千円 史跡整備工事請負費 33,000千円	

【事業概要】

岡崎市の象徴であり、市を代表する史跡である岡崎城跡について、「岡崎城跡整備基本計画」に基づき、歴史文化資産としての価値を高めるため、事業を進めていきます。

- ◇岡崎城跡整備委員会の開催
- ◇岡崎城跡坂谷曲輪、大手門の発掘調査
- ◇石垣の測量（月見櫓台石垣）・変位計測（8箇所）
- ◇石垣を毀損する樹木の伐採（月見櫓台石垣）
- ◇菅生川端石垣整備工事
 - ・中央枡形の復元
 - ・埋没石垣の列表示



坂谷曲輪発掘調査



石垣を毀損する樹木の伐採



菅生川端石垣（中央枡形の復元）

旧本宿村役場復原活用業務 (予算額 63,383千円)		教育委員会事務局社会教育課 文化財係(23-6177)
財源内訳	国庫支出金 16,129千円、市債 31,000千円、一般財源 16,254千円	
支出内訳	10款51項5目 文化財保護費 / 文化財調査等報償金 46千円、施工監理委託料 2,323千円、建築工事請負費 61,014千円	



旧本宿村役場復原の概要

旧本宿村役場は、本宿村の三代目の庁舎として昭和3年に竣工しました。カウンター方式を採用した近代的な役場庁舎の先駆的存在であり地域で親しまれてきましたが、平成20年に解体され、現在部材が保存されています。物心ともに地域を象徴する近代化遺産である旧本宿村役場を復原することで、本市観光の玄関口である東部エリアの魅力増進に資するとともに、地域への誇りと愛情を育む資産として活用を図ってまいります。



歴史に触れる

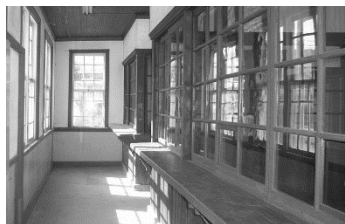
古来より交通の要衝として栄え、風情ある建造物が多く残る本宿のまちの「歴史」に触れる施設とします。

人を繋ぐ

地域の歴史や文化を学ぶ拠点として活用することで、人と人を繋ぎ、誇りや愛情を育みます。

まちに誘う

東部地域を象徴する貴重な近代化遺産を復原することで、魅力的な回遊ルートの実現に寄与します。



令和元年度	実施設計
令和2年度	復原工事
令和3年度	復原工事
令和4年度	開館予定

せきれいホール施設整備業務 (予算額 827,013千円)		社会文化部文化振興課 文化施設係(23 - 6977)
財源内訳	繰入金 370,000千円、市債 338,000千円、一般財源 119,013千円	
支出内訳	2款2項7目 会館施設費 / 事業協力者報償金 23千円、消耗品費 7,164千円、通信設備架設料 347千円、受電設備切替手数料 110千円、 施工監理委託料 20,050千円、PCB廃棄物処分委託料 239千円、施設整備工事請負費 781,181千円、庁用器具購入費 17,899千円	

ホール吊り天井の脱落防止対策を行い、利用者の安全確保を図るとともに、老朽化した施設、設備等の更新、バリアフリー化などを中心とした大規模な改修工事を行うことにより、利用者の利便性向上を図ります。

主な改修内容

R1～R2 継続事業

- ・ホール吊り天井の脱落防止対策
- ・老朽化した施設、設備等を更新
(空調設備、電気設備、給排水設備、消防設備、
舞台設備(舞台機構、照明、音響)、外壁塗装、
屋根防水、ホール客席、グランドピアノの更新など)
- ・集会室棟にエレベーターを1機新設
- ・ホール棟及び集会室棟のトイレを洋式化
- ・ロビー授乳室を拡張

< 改修後のホールイメージ >



**令和3年3月1日
リニューアルオープン予定**

企画展開催業務(予算額 148,640 千円)

社会文化部美術博物館
学芸係 (28 - 5002)

財源内訳	財産収入 5,650 千円、諸収入 43,120 千円、一般財源 99,870 千円
支出内訳	10款5項7目 美術館費 / 講師等報償金 335千円、特別旅費 271千円、消耗品費 62千円、看板製作委託料 500千円、企画展開催委託料 6,874千円 10款5項8目 美術博物館費 / 事業協力者報償金 150千円、企画展資料調査報償金 316千円、費用弁償 206千円、特別旅費 952千円、消耗品費 110千円、食糧費 3千円、通信運搬費 20千円、広告料 1,144千円、図録等販売手数料 182千円、入場券販売手数料 68千円、企画展開催委託料 101,449千円、写真原板製作委託料 451千円、複写機使用料 30千円 10款5項12目 地域文化広場費 / 講師等報償金 33千円、事業協力者報償金 19千円、特別旅費 215千円、印刷製本費 64千円、企画展開催委託料 35,186千円

岡崎市美術博物館
おかざき世界
子ども美術博物館
岡崎市美術館

展覧会ラインアップ

美術博物館

4/4 ~ 5/17

西洋近代美術に見る神話の世界
アングルやロダン、ピカソなど、18世紀末から20世紀半ばの作家たちによるギリシャ・ローマ神話や古典古代の主題を扱った作品を紹介します。

5/30 ~ 7/12

岩合光昭写真展 どうぶつ家族 / ねこ科
ねこで有名な動物写真家、岩合光昭氏の写真展。館内外に展示し、美博一帯が岩合ワールドに変貌します！

7/25 ~ 9/13

マイセン動物園展
マイセン磁器製作所の動物作品に着目した展覧会。リアルさと愛らしさを見事に両立させたアール・ヌーヴォー期の作品を中心に紹介します。

9/26 ~ 11/8

島中光享コレクション インド・ミニアチュール展
日本で見るチャンスが少ない、インド・ミニアチュール(細密画)が一堂に会する貴重な展覧会です。

過去最大規模！

4/25 ~ 7/12

これって絵画なの？
超リアルと面白かたち展
写真のように驚くほどリアルに描く上田薫の作品約100点と抽象化された不思議な形と色の絵画を対比して展示します。

7/18 ~ 8/30

あそべる恐竜博
リアルな骨格や大迫力の動く恐竜。地球誕生から生物の進化、そして恐竜の世界をパノラマで再現。親子三代で楽しめる展覧会です。

9/5 ~ 10/25

紙のびっくりワールド展
身近な紙から生まれ変わったアートに出会い、楽しみながら創造性と想像力を刺激してください。

10/31 ~ 1/11

わくわく鉄道博物館 2020
大スケールのジオラマと時空を超えたミニチュアの世界。旅をするような気持ちでお楽しみください。

1/16 ~ 3/7

巨匠たちの10代
当館のメインコレクションから、ピカソ、ダリ、ムンク、モネ、青木繁、岸田劉生、村山槐多ら、巨匠たちの10代の作品を紹介します。

11/28 ~ 1/11

郷土ゆかりの画家 中根寛展
2018年92歳でその生涯を閉じた中根寛。風景画を中心に、初期から晩年までの作品を展示しその画業を振り返ります。

子ども美術博物館

美術館

その他の展覧会

岡崎市美術博物館
1/23 ~ 3/21
暮らしのうつりかわり

おかざき世界子ども美術博物館
3/13 ~ 3/31
第33回リトルアーティスト展

都合により展覧会の内容及び会期を変更する場合があります。